

10月28日(土) いずれも参加費無料

プログラム 1

時間 10:30~12:00

場所 鳥取県立図書館・2階大研修室

ライブ中継有

公開講座

鳥取大学サイエンス・アカデミー連動企画

芸術養生 — 健やかで幸福な暮らしづくり・まちづくりに活かす芸術体験のあり方

要申込

対象:一般

申込:10月27日正午まで



申込受付フォームQRコード▶

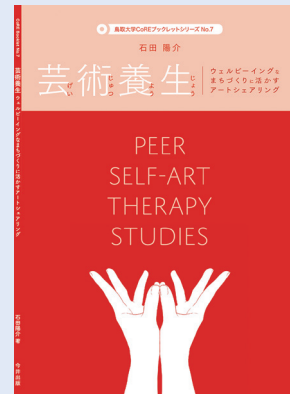
申込先:鳥取大学地域価値創造研究教育機構(地域連携推進室)
〒680-8550 鳥取市湖山町南4丁目101
TEL:0857-31-6777 FAX:0857-31-6708
E-mail:koken@ml.adm.tottori-u.ac.jp

講師:石田 陽介

鳥取大学 地域価値創造研究教育機構 地域創生教育推進室長/准教授
地域学部附属芸術文化センター 兼任教員

ライブ中継先

・米子市/定員25名 ・倉吉市/定員20名
・琴浦町/定員10名 ・大山町/定員3名
・南部町(キナルなんぶ内)/定員10名の各図書館
・zoomを利用してご自宅でも視聴できます。



芸術体験は、人に何をもちたらしめるのでしょうか。アートセラピスト(芸術療法士)として精神科病院に勤務した講師は、患者が病院の外においてこそ健やかに暮らすことができる人間関係の構築が急務である現状に気づき、芸術をウェルビーイング(健康で幸福な)なまちづくりに活かす「ソーシャル・アートセラピー」の仕組みづくりを探求してきました。芸術のイメージを共有する「アートシェアリング」の機能性を活かした健やかで幸福な暮らしづくりとして「芸術養生」を解き明かします。

※会場・同時中継先:新型コロナウイルス感染防止の観点から、事前申込制とします。
※zoomによる視聴:zoomのURLをお送りいたしますので、必ずメールアドレスを事前に登録してください。当日までにzoomで視聴できる環境をお願いいたします。
講演前日の金曜日午前中までに、zoom視聴のURLが、ご指定のメールアドレスに届いていないようでしたら、17:00までに、申込先までお問い合わせください。
※新型コロナウイルス感染状況および悪天候により、会場での開催ができなくなることもございます。

プログラム 2

時間 15:00~17:00

場所 鳥取県立博物館 第3展示室・2階会議室

アートワークショップ

視覚を超えたアート共同鑑賞ワークショップ ギャラリーコンパ@鳥取県立博物館2023

ファシリテーター:松尾さち・濱田庄司・石田陽介 アテンド:鳥取大学アートプロジェクト・メンバー

要申込

定員:12名(視覚障がい者3名、晴眼者9名) 対象:中学生以上

申込:10月12日まで(応募者多数の場合は先着順とします)

申込先:①名前 ②年齢 ③障がいの有無 ④博物館での駐車場使用の有無
⑤電話番号およびメールアドレス を記し、メールにて鳥取大学・石田陽介まで。
E-mail:is@tottori-u.ac.jp (電話 090-5931-7441)



視覚障がい者と晴眼者が美術館や博物館に共に赴き、対話を通じた鑑賞体験を一緒に味わうワークショップです。

「ギャラリーコンパ」は2005年に九州・福岡で石田陽介・濱田庄司・松尾さちによって始動し、年3回程のペースで開催を続けています。これまで18年に渡って延べ百人以上の視覚障がいを持つ方々を美術館へと誘い、晴眼者との対話や触感による「視覚を超えたアート共同鑑賞活動」を促し、アートを介した社会包摂(ソーシャルインクルージョン)を支援してきました。目の見える・見えない・見えにくい、という互いの個性を活かしあって行うアート共同鑑賞ワークショップ「ギャラリーコンパ」を開催します。今回は、鳥取県立博物館の美術展覧会(シリーズ・美術をめぐる場をつくるV「赤ちゃんたちのためのアート鑑賞パラダイス」)と共に鑑賞します。視覚を超えたアート共同鑑賞を、ぜひ一緒に体感しませんか?

汽水域 アートシェアリング

フクシマアート WEEKs2023連携企画

ウェルビーイングを共創する
プレ美術館セラピープログラム

2023

10/28 sat - 29 sun

汽水域アートシェアリングとは

人が新たな人間関係を築こうとする時、情報共有はともかく、感情の共有までもは難しいものです。

「相手を理解するべき努力は最大限するべきだが限界もある。そうした限界を超えて、共感や驚きを抱けるのが芸術の力ではないか」とある研究者は述べましたが、アートの鑑賞や創造を共に行う体験は、驚きや喜びといった様々な感情の共感を促し、人間の横たわる障壁を溶かしうる可能性を多くはらんでいます。

そうしたアートのシェア体験がもたらす効果を活かし、例えるならば海と川、それぞれに生息する異なる領域の水中生物群が、海水と真水とが混交する河口付近にて互いに交わりながら豊かに共生しうる汽水域のような隔たりのない人間環境を、私たちが暮らすこの地域社会に築けないものでしょうか。アートシェアリングがもたらす共感力を活かした地域創生プロジェクト「汽水域アートシェアリング」を、昨年より鳥取において始動しました。



地域価値創造研究教育機構
Platform for Community-based Research and Education

主催:鳥取大学 地域価値創造研究教育機構 共催:鳥取県教育委員会事務局美術館整備局
協力:あいサポート・アートセンター 運営:鳥取大学アートプロジェクト、野口明生